

【刊夕日八廿月十】刊日

# 常磐每日新聞

定価 1部2金 2部4金 3部6金 4部8金 5部10金 6部12金 7部14金 8部16金 9部18金 10部20金 11部22金 12部24金 13部26金 14部28金 15部30金 16部32金 17部34金 18部36金 19部38金 20部40金 21部42金 22部44金 23部46金 24部48金 25部50金 26部52金 27部54金 28部56金 29部58金 30部60金 31部62金 32部64金 33部66金 34部68金 35部70金 36部72金 37部74金 38部76金 39部78金 40部80金 41部82金 42部84金 43部86金 44部88金 45部90金 46部92金 47部94金 48部96金 49部98金 50部100金

電話 三六三三 印刷部 電話 三六三三

### 佛說因緣談 (上)

眞繼雲山

覺他の難

佛陀とは梵語であつて、譯して覺者となる。覺者の内容は何であるかといふに、自覺々他覺行圓滿の人なりとある。つまり己れが悟つた、けで佛様といふことは出来ぬ。自ら覺り他をも覺らせ、その悟りを圓滿に行ふものが佛様だといふのであるから、なか／＼以て六つかしい。己れ自ら覺るといふこと既に容易でない況んや他を覺らせるの一事に至りては恐らく自覺を何百層倍する以上の大事業である。

試みに思へ、十を知つてゐるものが十の残らずを他人に傳へ得る筈がない。百を知つてゐるものにして僅かにその百中の十を傳へ得るのみ。今度は聴き手の側になつて見るに、十を聴いたものが、その十を残らず牢記體得るといふ譯にはゆかぬ百を聞いて僅かにその百中の十を了解し得るに過ぎない。この算式を以てすれば百を知る者は僅かにその十を傳へ得る十を聞いた

者は僅かにその十中の一を領解し得るといふことであつて見ると、覺他の行はさても至難なるかな。この故に弘法の念あるものは有らぬ機会に於て多く深く説かねばならぬ。法を聴くものは有らぬ機会に於て多く深く聞かねばならぬ。聴聞第一を説く宗旨あること所以ありと知るべし。

世俗に「熱心な坊さんは二人をのを見れば必ず説法を始める」といはれるのは必ずしもお布施稼ぎとのみ速断すべきでなく、その行持はまことに是れ佛祖の恩に答へんがためである。存心上人は「たとへ未熟といへども應ずることなく必ず多く法を説け、その因は他日必ず縁に觸れて法の花を開くであらう」と仰せられてゐるのは、如何にもとうなづかる。一言一句の因は必ず縁を待つて果を結ぶものである。種子の因なくば百千の縁も以て實を結ぶに由なし、一粒の麥を地に埋めずして肥料を雨下するは徒勞である(續く)

### 原稿募集

「なんだか、葉がかれてゐるよ」と或朝菊の鉢を持ちながら、おばあさんが庭でどなつてゐた。僕は菊が好きだから、菊と聞くとより早く思はず、庭を見渡した。此の頃はどこの鶏が来て菊の下を土をかきちらす。其の度に、おばあさんは大きな聲で、シーシーとどなる。

それ位ならまだいいが、菊の、いやがるのはあの小さなアブラ虫であらう。葉をたべてしまふ、其のアブラ虫を見付けると、おばあさんは水で洗落すのだ、菊には、あの小さな花の豆菊と花の大きいのと二通りある。今は菊にとつては、よい時節である。それだから思ふ存分延びてやらうと思ふのであらう菊の葉は勢よく、ぎざ／＼長い顔の面を見せつゝ、どこからかそよ／＼と十月の風が吹いて来た菊の葉はゆら／＼と動く豆菊は、葉と葉の間か

### 綴り方

菊

中野 義廣

「なんだか、葉がかれてゐるよ」と或朝菊の鉢を持ちながら、おばあさんが庭でどなつてゐた。僕は菊が好きだから、菊と聞くとより早く思はず、庭を見渡した。此の頃はどこの鶏が来て菊の下を土をかきちらす。其の度に、おばあさんは大きな聲で、シーシーとどなる。

それ位ならまだいいが、菊の、いやがるのはあの小さなアブラ虫であらう。葉をたべてしまふ、其のアブラ虫を見付けると、おばあさんは水で洗落すのだ、菊には、あの小さな花の豆菊と花の大きいのと二通りある。今は菊にとつては、よい時節である。それだから思ふ存分延びてやらうと思ふのであらう菊の葉は勢よく、ぎざ／＼長い顔の面を見せつゝ、どこからかそよ／＼と十月の風が吹いて来た菊の葉はゆら／＼と動く豆菊は、葉と葉の間か

ら小さな、かはいらしい顔をびよこんと出してゐる。誰でも菊の花を、見れば、我國天皇陛下の菊花御もんしやうを思ひ出すのでありませう、それと同じく僕は菊の花を見る度に天皇陛下

の顔が、頭の中にもうべられる。どこからか、鶏の聲、牛乳屋さんの、元氣よい車の音が朝の静けさを破つて聞えて来た

### 藤田女學校 展覽會とバザー

▲期日 十月三十一日

午後一時ヨリ午後四時マデ

十一月一日 午前八時ヨリ

十一月二日 午後四時マデ

十一月三日 午前 中

▲種目 各種手藝品(三千餘點)

### 陸親會陸親會支設部披露特別興行

#### 關東浪曲名人大演會

◎名師ラヂオレコードおなじみ 得意讀物長講大熱演

出演者連名

雲一 心亭 辰雄

東家 小雷 太郎

木村 重松 友松

浪華 軒 友松

玉川 勝太郎

桃雲閣 呑風

◎期日十月卅、卅一日

◎二日間限り絶対日延なし

◎前賣券御利用願升

會場 聚樂館

◎浪曲フアンの諸氏此大顔合せ

絶対聞のがすべからず

### 小型カメラの

#### 競寫會々員募集

主催 いづみや玩具店カメラ部

後援 常磐毎日新聞社

秋深く恵まれた好天氣——紅葉狩の絶好期節となりました。秋は又寫眞の一番よく寫る期節です。いづみやでは又こんな面白い催しを初めました。今日迄當店より御買上のカメラをお持ちの方もこれから御初めになる方も眞に絶好のチャンスです。カメラフアン諸君よ何卒多數御入會下され、秋晴れの樂しき一日を愉快に送らうではありませんか

一、競寫會場所——天下の景勝地川前

一、時 日——十一月二日(第一日曜日)(晴天の際)

一、集合場所——當日午前八時迄にいづみや玩具店前へ集合

一、會員資格——當日迄當店より御買上のカメラをお持ちの方及び競寫會料を御買上の方に限り入會出来ます

一、行きは川前迄歸りは小川郷より汽車にて往復

一、辨當及び汽車賃全部當店持(但シ會費五十錢)

一、申込期限——込下さい會費と引換に會員券を御渡し致します

一、會員 各自カメラを必ず御持參の事

一、會員 當日會員券と引換に會員章を御渡し致します

一、不参加と云ひ共會費は返戻致しません

一、競寫々員

一、當日會場川前より小川郷迄の間にて寫した寫眞を十一月五日迄に當店へ御出し下さい

一、優秀な寫眞には左の賞を差上ります

▼賞 品

一、フロニー判カメラ(金六圓五十錢)一組一人

二、木製三脚 一臺、二人

三、大ビン現像定着液 一組、三人

四、小型アルバム 一冊、五人

五、シナリ紙 一打、十人

一、寫眞 一人にて何枚だしても差支へありません但シ一人一賞の事

尙寫し方の御判りならぬ方は御遠慮なく御聞き下さい皆様のよく出来る迄責任を持つて親切に御教へ致します

◆小型カメラも遂にジャパ式時代となりました

◆コダック型、リリーズ付ベスト判カメラ、ロールカメラ、プロニー判カメラ、其他新型各種澤山入荷致します

# 舉町一致し

## 不況打開に寄與せん

### 産業博の趣旨書を

#### 全國各都市に發送

着々と諸般の準備を進む

來春櫻花の候を期して平町に開催される昭和産業博覽會は既記の如く總裁川崎知事以下夫々役員決定を見たと爲め目下諸般の準備を整へて居るが此程左記の如き開催趣旨書及び伏見會長の出品勸誘狀を全國各府縣都市に向つて發送した由

### 趣旨書

磐城平は古來、東北の名邑、人口卅數萬を有する磐城の首都にして今や住民三萬を算し接續町村を合すれば更に十萬に達す人口の稠密なる事本縣第一にして東北に冠たり、殊に附近よりは石炭を産し海漁豊富にして是等の集散活潑なると同時に諸物資の需要また旺盛を極め新進の氣運大なるものある爲め都市計劃に據る諸般の設備正に完了の境に向へ明春は更に五萬人給水を目標とせる水道擴張工事急よ竣工、市制實現目捷の間に迫る、此の際を機として昭和産業博覽會を開催し況く全國の特産品を蒐集展覧以つて産業の振興を圖り併せて需給の圓滿に資せん、時恰も櫻花爛漫の候松ヶ岡公園の櫻林及び新川の櫻堤は東北隨一の眺めあり、現下の財界不況深刻なるものありと雖も

### りんごの感傷

#### 奔放な近代性と

#### 新鮮な原始復歸

高寥として青く澄んだ空の下、街の秋を一層明るく朝かに感じさせるのは果物りんごだ、それはなつかしい秋の愛情を喚ぶもの……や、酸味ある芳香を放つて真紅の光澤にぬれた原始性に、我々は奔放限らない近代性を語られる

舉町一致奮然躍起し新興都市の隆々たる面目を宇内に示し豫期以上の好成績を以つて不況打開に寄與せんとす、冀くは右の趣旨に賛せられ絶大の御援助を賜らん事を、昭和六年十月 昭和産業博覽會 主催平産業獎勵會 依頼狀 蕭啓益々御健勝之段奉慶 賀候陳者今般當町水道擴張工事の完成を機として

### 平女子青年團總會

來月二日平第二校に開催 大江女史講演と團歌練習

既報平婦人會總會は來月三日開催、講師として家政學院長大江スミ子女史來平さるゝ爲め平女子青年團にても二日午後零時より平第二小學校に於て總會を開く事と決定、當日は前記大江女史の講演の外に各團員の同團發展策に就いての談話があり團歌の練習があると

### 統計主任會議

來月二日召集

石城郡各町村の統計主任會議は來月二日平役場會議室に開催左の事項を協議する

△本年度補助金額申請に關する件

それは見事太平洋横斷の覇業をなしたパンゴボーン、

ハンンドン兩氏が、淋代を

飛立つ時に載せていつたり

んごの一籠、青い空と青い

海ばかりの太平洋の上を赤

いりんごがふわ／＼と飛ん

でゆく——これは詩境であ

る、おとぎの國の美しい夢

である、「夢の眞實」が真紅

なりんごとなつて機上に微

笑した、だからりんごは、

### 昨日の求人状態

申請廿九件

昨廿七日求人開拓デーにおける平町東部方面の求人状態は

大(男)一三子(男)一、二、女(女)三三子(女)二、との合計をみれば

大(男)二一子(男)二、七、女(女)四四子(女)七、となり總計五十九件の多數に上つてゐるが昨日の求人職業別は左の如し

士木 男二 男二 四  
農林 男一 男二 一  
商業 男七 男四 一  
運輸 男三 男五 三  
工業 男三 男五 五  
女中 女三 女二 五  
合計 一六 一三 二九

尚今二十八日は鐵北から城山、北目、古鍛冶通りへかけて行つた

### 堆肥成績

#### 案外良好

小名瀬を視察し、木名瀬所長語る

既報郡農會で豫てより主催して居る堆肥品評會に就いて目下各村にては出品物の製作中であるが昨廿七日木名瀬平製物検査支所長は小名瀬町に於ける堆肥製作品の監督を兼ねて出張した處に、ると一般海邊町に於ける

堆肥等の仕事に従事する者少なく自然海邊地の堆肥成績は不良なるに係はらず小名瀬は町農會の獎勵良しく同地の堆肥製造者中には最高一萬餘貫の多きに達し最底でも五六千貫に達して居るので案外の好成績である

### 町村別

前期交付金 總額三千五百餘圓

平稅務署管内石城郡下の本年度前期交付金總額は三千五百十三圓二十一錢で前年に比し一千五百九十二圓二十七錢の減であるこれは七月徴收すべき地租が十一月に延期となつた爲である

(單位錢)  
▲平七四九、五六 飯野  
一二〇、五二 鹿島八〇、  
六二 高久六八、四八  
夏井八〇、二五 神谷七  
九、六四 草野一三、三五  
▲大野九五、四九 平窪  
八九、五二 赤井六八、九  
二 好間一〇六、四四  
▲豐間四三、三九 内郷一  
四七、八八 江名五四、四  
五 大浦九二、八二 四  
倉五〇、四七 下小川四  
五、三七 上小川四二、八  
五 川前二一、七五 三  
坂三三、一〇 澤渡一一、  
九七 永戸二四、四八  
▲箕輪一六、二〇 湯本七  
六、四六 磐崎二二、二  
五 上遠野六八、四〇  
入遠野三九、七二 田人  
一七、一六 荷路夫三三、  
五 石住一、三三 貝泊

### 平町人事

#### 結婚

△長崎町十九 當時茨城縣多賀郡助川町猪狩野(二五) 平町三丁目二二小鍛冶(二四)

#### 回死

△飯堀小路二六 金吉(七二)

#### 往來

△鈴木重郎治氏 廿七日午前十一時十八分小高へ

△齊藤吉兵衛氏 同日午後二時十五分歸福

△山崎登氏 同日午後一時五十分來平

△中村立躬氏 同右

△植田檢事正 同日午後六時二十二分來平

△鈴木辰三郎氏 同日午後六時十五分東京より歸平

△關内正一氏 同右

△野崎滿藏氏 同日午後六時三十分倉より歸平

△千葉彦治氏 廿八日午前十一時十八分仙臺へ

△石井地方裁判所長 同日午前十一時十八分歸福

# 地方移管は不可能と

## 内務當局の方針決定

### 猛烈な反対運動の結果

#### 小名濱築港問題解決す

小名濱築港工事地方移管に關しては縣當局でも淺野家の寄附拒絶と財政難の折柄到底負擔に耐えず小名濱町當局としても此際飽くまで國庫事業として繼續されたき意向にて之が反對陳情を再三内務當局になしたが同當局でも技術上の見地と本縣財政に及ぼす影響を考慮し之が對策を研究中であつたが同港築港工事の地方移管は不可能と決定し大藏省へ之が財源に就いての交渉を開始した

補助申請に就いて協議した結果石城郡内郷村地内の夏井川支流新川筋堤防復舊工事費は工費二千七百九十六圓で起工する事に決定したが其内補助額により全工費の七分一千八百九十九圓を縣費補助とし残額は平町外二ヶ村の負擔とする事に決定し前記縣費補助額を申請する筈である

## 日本第一の決心

### 篠原鈴木兩君語る

#### 奥津先輩同行出京

## 女子會館

### 資金造成

#### 映畫會開催

本縣女子聯合青年團及婦人會外各種婦人團體が主体となり福島市に建設する女子會館資金造成のため石城郡に於いては來月八日平町聚樂館に於いて縣及内務省獎勵映畫を上映する筈であるが説明者は縣社會教育主事 中曾根三郎氏である

## 新税法を種に

### 偽せ官吏が金儲け

#### 醸造業間に被害多く

#### 平稅務署では大弱り

石城郡湯本町醬油醸造業鈴木重三郎方工場へ廿六日午後三時頃外交員風の紳士が訪ね「自分は平稅務署の佐々木と云ふ稅務官吏であるが最近醸造業者間に新税法

た「稅務新解釋」なる本を獎勵中であるから」と一圓五十錢で賣込まんとして家人に怪しまれ逃走したが最近同様手段でマンマと詐はられた被害者が湯本、小名濱、夏井等郡内各地の醸造業者間に多いので平稅務署では同署に佐々木と稱する本を賣歩く者等は無いので迷惑一方ならず近く各醸造業者へ注意を發する筈である

明廿九日午前八時から戸山學校コートにて開かれる神宮競技全國中等學校庭球爭覇戦に出場する本縣代表暨中庭球部の篠原鈴木兩君は今朝七時五分平驛發列車にて晴れの大會へ赴いたが兩君は植田驛にて廣田教諭與津先輩等を待合せ多數の學友にフレイフレーの聲援を送られて乗車「吉報を待つよ」「必ず勝つてこい」「しつかりやれ」などいふ聲に「ありがたう、大丈夫だ」とにこやかに答へて互に帽子をふり、車窓は遠くへ流れ去つた、兩君は交々車中にて語る

## 盗賊忍ぶ

### 現金其他窃取

#### 犯人は搜索中

廿五日夜十一時頃平町第二小學校へ一名の曲者忍入り各教室を物色の上教員室より教員の衣服、万年筆、時計及び現金二圓餘窃取逃走したのを翌日に至り發見し大騒となり直に其筋へ届出たが最近この種のゴソ泥がボツ／＼平町内や湯本町等に出没し荒し廻るので平署でも此が嚴重搜索に當つており近日中に逮捕される模様である

## 五十圓の證文を

### 取り巻いて一悶着

#### 前科者に取立依頼し 疑つたのが事の起り

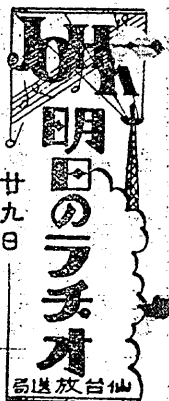
石城郡飯野村字下荒川三八鈴木文彌(○)は本年五月頃同村鈴木多平治(○)に農具買入金として金五十圓を貸した處多平治はなかく返済しないので九月十日此が取立方を 同村の阿部連次郎(○)に依頼したが阿部は詐欺横領前科三犯の者と聞かれてびつくりし阿部の自宅へ依頼解約を申込んだ

## 看護婦急派の求めに應じます

### 平町南町

## 平看護婦會

電話三〇七番



報豫氣天

今晚も明日も北西の風晴れたり曇つたりの天気

## 今晚の部

後六、〇〇 童話劇「村祭」  
童話劇協會  
後六、三〇 英語講座「初等科」(二十一)寺西武夫  
後七、三〇 講演「青年と思想問題」十時互  
後八、〇〇 運動競技「早慶拳闘對抗試合」  
後九、一〇 長唄「楠公」

關安あ、外九名、全國ニユーズ、氣象通報、番組豫告  
後九、四〇 時報

## 明日の部

前九、一〇 料理献立「あけびの料理二種」  
前二、〇〇 家庭講座「豚とその傳染病豫防について」長森貞夫

## 浪曲競演大會

親睦會平支部新設披露を兼ね來る卅、卅一兩日聚樂館にて東家小樂燕、一心亭辰雄、木村重松、雲井雷太郎浪華軒、友、桃雲閣吞風及平町出身の玉川勝太郎等の諸氏いづれも浪曲界の第一人者を招き競演大會を開く

## 藤田バザー

田町藤校では卅一日正午より來月三日迄同校生徒の作品バザーを開催し三千餘点の作品を陳列する外本年度卒業生の製作展覽會をも同會場に開く

# 小説 七重

(七十二)

【載轉禁】

渡邊 默禪作  
布施平八郎 畫

## 狼の足跡 (1)

その夜千代子と共に重役室に入った層籠をあさり立てた清作は、室内の隅々まで念入りに捜して見たがどうもそれらしい證據とならぬ。絶望して了つた。そのうちふと心づいて今度はストープの蓋をとりなかに燃え残つた紙片のあるのを拾ひあげて、一つ一つ丁寧にあらためて見た。

千代子は晝からの氣勢れにうんざりした様子で、いつも支配人の川島が狐のやうな目をとがらしてゐる黒柔革の肘突椅子に、しんぼりとかゝつてゐた。

『有りやあしなないでせう。爺や、さつと何處かに捨てるか焚くかして了つたのよ。もういくら探しても無駄だよ。見つかりやしないことよ。』

それほど油断のならない陰險な男だつたら、その書反故をそこらにどうして打棄て、置く氣づかひはないと彼女は思つて、然う言つた。

『いや、如何だか分りませぬ。まア手の届くだけ充分一つ調べて見ませう。』

清作は一生懸命にわき目もふらずに呟くやうに答へな

がら頻りとストープのなかを獵り續けた。

平生は物事に無頓着なよく度忘れをしては傍の者に笑はれることが珍らしくない彼でありながら今宵ばかりはどうしてこう狐疑深く、且つ執念深く神経がとがつ

『止ませうよ。爺や、もういい、加減にして頂戴よ。』

『いや直です。どうぞお待ちなすつて……』

清作は僅に残つた紙片にも細い注意をはらつて、丁寧に皺を伸ばしては眼鏡の下に持つて来てあらためて居た。何でも二かたまりほど押し

まらめた紙屑に半分赤く焦げたなりに現はれて出たのであつた。鉛のやうに重く沈んだ千代子の心はいつしか兄のことに轉つてゐた。

すつと打續いた放蕩三昧が此頃になつて一層烈しくなつたのは父や自分からさび



たのであるか、彼自身さへ不思議に感ずるぐらゐであつた。千代子はそれを待つ短い間も父の病氣が心配で心配でならなかつた。女中の春がまた居眠りでもしてゐるかと思ふと其儘じつとこうして落着いてはゐられなかつた。

『と意見をされるのが反つて氣に障つての反動もあらうけれど、一つは家の財政がこんな悲しい瀬戸際に打突つて來てゐるので、最う自棄になつたのであるまいか。あれほどに幸福だつた此の家庭を破産の地獄に突落したのも、畢竟は見自身

の罪であるのに、それを少しも反省しようともせず不良青年の様なアサマしい行ひをつゞけてゐるのは、も何といふ話であらう。もつと確りしてゐる人ならば自分の責任といふことを顧みて、命懸に負債の整理もし、店の改革もし親たちの心配を取りのけて名譽回復しなければならぬのに、あまり男甲斐のない、氣力のない人である。

……と呪つては見たもの、その下から直と裏切るやうな同情が湧いて出た。さすがは肉身の妹、兄の不甲斐なさを歎げ下からも矢張り慕はしいなつかしい同情の涙がむら／＼と巴の胸に重くくしく迫つたのであつた。

融金替爲・債公・券債

### 多田井質店

町工大町平  
番一九五話電

### 市原醫院

平町 田町  
電話二一四番

一冊の代金で御希望通りな

### 五冊の雑誌が自由に讀める

川崎巡 回文庫  
電六三〇番

### 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科  
平町田町 電話五一三番

### 三十日より堂々公開

東西兩洋の名映畫を配した  
豪華夢幻の陶酔境?

來れ吾が友我等の有聲座へ

新興帝キネが自慢で放つ巨豪映畫  
映畫界問題の風雲児……  
原作大佛次郎 少年俱樂部連載  
嵐寛壽郎 大奮闘 大熱演

### 鞍馬天狗 完結篇

愈々御期待裡に堂々封切り公開  
米國大パラマウント社特別提供  
ニデイ・カンター氏主演  
ピララ・ボウ嬢 大助演

### 猿飛びカンター



### 一番風流男

笑へと冒険の大洪水最新輸入封切  
東亞キネマ 特作時代劇 原作本田美禪  
嵐寛壽郎 原駒子 岡田静江

名畫 殿堂  
有聲座 電四四六

### うなぎ料理

◇ いよいよ鰻のシーズン……  
◇ 御用命はゼヒ江戸川へ——

平館前通り 江戶川  
鰻料理專門 (電話六七七番)

### 美味! 芳醇!

## 宗正らひた

山崎合名會社  
電話一〇番